



【TOPICS】

ポリテックビジョン報告

- ・九州ブロックポリテックビジョン 2010・・・1
- ・第 14 回 ポリテックビジョン in 栃木・・・2
- 第 47 回技能五輪全国大会・第 31 回全国障害者技能競技大会報告
- ・第 47 回技能五輪全国大会 in 茨城の報告・・・3
- ・第 31 回全国障害者技能競技大会いばらき大会報告・・・4

【ポリテックビジョン報告】

九州ブロックポリテックビジョン 2010

「“ものづくり”九州からの発信 2010」をテーマに、九州ブロックポリテックビジョン 2010 が鹿児島県薩摩川内市にある川内職業能力開発短期大学校で 2010 年 2 月 26, 27 日の二日間にわたり開催されました。スペースシャトル打ち上げなどの話題で宇宙開発関連の技術に関心が高い時期に、宇宙航空研究開発機構 ( JAXA ) 鹿児島宇宙センター所長の坂爪則夫氏から「ロケット開発と種子島宇宙センター」と題した H - A , H - B ロケットの概要や宇宙センターの業務についての記念講演で始まり、ロケットの打上げ場がある鹿児島県での開催らしいスタートとなりました。総合制作実習の成果発表や作品展示も多く、機械加工コンテストでは民間企業から審査員を呼ぶなどの新しい試みがあり、ロボット競技大会は学生司会のもと白熱した内容となりました。また、ものづくり体験コーナーは 8 つのテーマで実施され、多くの親子連れがものづくりに興味を示し、どれも用意していた個数があっという間になくなってしまふほどの盛況ぶりでした。

( 川内職業能力開発短期大学校 塩田孝芳 )



ロボット競技風景



機械加工コンテスト風景



ものづくり体験コーナー



総合制作実習成果物展示

【ポリテックビジョン報告】

第 14 回 ポリテックビジョン in 栃木

去る平成 22 年 2 月 19 日(金)・20(土)の両日、栃木県小山市にある関東職業能力開発大学校(関東能開大)に於いて、「第 14 回 ポリテックビジョン in 栃木」が「ものづくり人材育成を通じた地域貢献」をテーマに開催されました。1 日目、応用課程の開発課題発表会と記念公演として辻谷 政久氏の「町工場から世界一の砲丸へ ~ 磨き上げた職人技ともものづくりに賭ける熱意 ~」のテーマで講演を開催し、五輪大会 3 大会連続でメダルを独占した「砲丸職人」の夢と探究心をもち続けることの大切さ、妥協を許さぬ職人氣質等、モノづくりにこだわる職人ならではの内容がとても好評でした。2 日目、専門課程の総合制作発表会と当協会の理事でもある久保 紘校長が平成 21 年度をもって退職されることもあり、特別講演として「道しるべと共に」のテーマで講演を開催し、久保校長の生い立ちから研究員として多くの実績を残すに至る経験とこれからの人材育成に必要となる要素等、やはり負けず嫌いで強靱な精神を垣間見ることができました。特別講演を締めくくりとして開催し、表彰式で閉会しました。また、両日、体育館に於いて専門課程、応用課程の成果物展示、小山市工業会傘下企業の紹介ブースを設け、併せて盛況に終えることができました。

関東能開大では、昨年度からポリテックビジョンの「ものづくり体験コーナー」は学園祭(恵風祭 10/24,25)と同時開催し、朝早くから整理券の配布に行列ができるほどの盛況ぶりでした。

(神奈川センター 永野秀浩)



## 【第 47 回技能五輪全国大会・第 31 回全国障害者技能競技大会報告】

### 第 47 回技能五輪全国大会 in 茨城の報告

#### - 情報ネットワーク施工職種 -

第 47 回技能五輪全国大会が平成 21 年 10 月 23 日(金)～26 日(月)の 4 日間で、茨城県内の各地で開催されました。この大会は、選手数は計 983 名にのぼり、大会役員等は 700 名を超えるものでした。このうち、筆者が競技委員として参加した「情報ネットワーク施工」職種は、日立製作所体育館で実施されました。本職種の参加選手数は、予選を勝ち抜いた 19 名です。

「情報ネットワーク施工」職種は、いまや欠かすことのできない「情報ネットワーク」の構築を行う競技で、競技課題は、構内、ビル内及び宅内を想定した情報配線システムを構築するものとなっています。この職種は、第 42 回大会(岩手大会)より開始された比較的新しい職種であるとともに、日本が提案し国際大会の職種として採用された初の職種でもあります。国際大会では、第 1 回のフィンランド大会より、日本が 3 連覇を果たしております。また、近年、多くの公共職業訓練施設や専門学校、工業高校が、情報ネットワーク施工に関するカリキュラムを取り入れており、非常に注目を浴びている職種でもあります。

競技課題は、完全に国際大会に準拠しており、課題 1～6 の 6 種類で構成され、必ず実施する「標準課題」と標準課題終了後実施できる「選択課題」があります。また、課題は事前に公開されている内容から、競技当日に 30%の範囲で変更されることとなっております。選手は、上位を目指すためには、選択課題をいかに実施するかが勝負となります。ただ、終了すれば加点されますが、逆に終了しなければ減点となるため、選手の戦略が試される課題でもあります。また、課題 2, 5 は、光ファイバやツイストペアケーブルをいかに早く接続するかを競うスピード競技で、大変な盛り上がりを見せる競技課題となっています。この正に神業ともいえる技能を持つ選手の姿は、必見です(この課題は、ギネスブック登録申請をしています)。

本職種は、国際大会で常に金メダルを獲得している競技でもあり、国内大会は非常に高いレベルでしかも僅差の勝負となります。

第 48 回技能五輪全国大会は、平成 22 年 10 月 22 日～10 月 25 日の日程で神奈川県内の各地で開催されます。この大会は、2011 ロンドン大会の予選を兼ねているのでますます激しい競技となると予想されます。是日、一度見学され、ロンドン大会での金メダリストを探してみたいはいかがでしょうか？

(職業能力開発総合大学校 菊池拓男)



競技風景



光ファイバ接続スピード競技

【第 47 回技能五輪全国大会・第 31 回全国障害者技能競技大会報告】

第 31 回全国障害者技能競技大会いばらき大会報告

全国障害者技能競技大会は、障害者が日頃職場等で培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害者の職業能力についての理解と認識を深め、その雇用の促進等を図ること目的として開催されています。昨年度は、天皇陛下在位 20 年記念として第 31 回いばらき大会が茨城県ひたちなか市で 10 月末に開催されました。今回は、「電子機器組立」職種の競技スタッフとして参加したので、この職種の紹介と第 31 回いばらき大会の報告をさせていただきます。

「電子機器組立」職種は、課題の組立仕様書に従って電子機器部品を組み上げ、その技術（長期間にわたる信頼性のある組立方が出来ていて、正しく動作するか）を競います。この組立技術は、製品の試作・改良といった開発作業の際、無くてはならないものとなっています。競技課題は、人の動きを感知して電源供給を制御する『省エネコントローラ』を製作することです。

写真 1 及び写真 2 は競技風景です。写真のように見学者も多く、活気にあふれた、また、緊張感のある雰囲気の中で競技が行われました。いばらき大会は、参加選手 10 名で、(株)日立製作所 水戸事業所の清水隆之選手が金賞を受賞しました。近年は、競技レベルが向上し、成績上位選手の得点分布は、約半数近くの選手の得点が接近しており、レベルの高い競い合いをしています。ケアレスミスが無ければ、賞に入らなかった選手も金賞に届く程の得点をとっています。

今年度の第 32 回全国障害者技能競技大会は神奈川県で開催されます。日程は、平成 22 年 10 月 15 日(金)から 17 日(日)です。是非、皆さんも競技されている勇士をご覧になってみてはいかがでしょうか。

(職業能力開発総合大学校 窪田政一、中谷努)



競技風景 1



競技風景 2

## 編集後記

今回は2010年春号として、昨年度開催されました各地のポリテックビジョンの報告と昨年度茨木県で開催されました技能五輪全国大会・全国障害者技能競技大会の報告を中心に掲載致しました。次月号はいよいよ2010実践教育研究発表会 北海道大会の特集となります。

WEBニュース編集事務局では、皆様からの各地のポリテックビジョンや催し物に関する情報をお待ちしております。記事半ページ程度、写真2枚程度を添付していただき、以下のメールアドレスへ直接、もしくは編集事務局まで封書でお送りください。またこちらからも記事のお願いをするかもしれませんが、そのときにはご協力くださいますようお願いいたします。

例年、この時期になりますと、異動した方もいると思います。勤務先、メールアドレスの変更は、分かり次第、実践教育訓練協会事務局までメールまたはFAXにてお知らせください。



発行責任者：大竹 勉

発行：(社)実践教育訓練研究協会事務局

〒185-0021 東京都国分寺市南町 2-18-36-203

TEL 042-300-1651 FAX 042-300-1652

<http://www.jissen.or.jp/> E-mail: [jissen@jissen.or.jp](mailto:jissen@jissen.or.jp)

編集責任者：中谷 努

編集事務局：職業能力開発総合大学校

〒252-5196 神奈川県相模原市緑区橋本台 4-1-1

TEL 042-763-9163 FAX 042-763-9168

<http://www.jissen.or.jp/> E-mail: [jissen@jissen.or.jp](mailto:jissen@jissen.or.jp)

広報委員会 Web Jissen News 編集部門：田中義弘・中谷努・御田村真毅

広報委員会 Home Page 編集部門：小玉博史・新島泰宏・有田浩之・永野秀浩

広報委員会 委員長：有田浩之

発行・編集：(社) 実践教育訓練研究協会 広報委員会

JISSEN NEWS 2010 春(No.167)